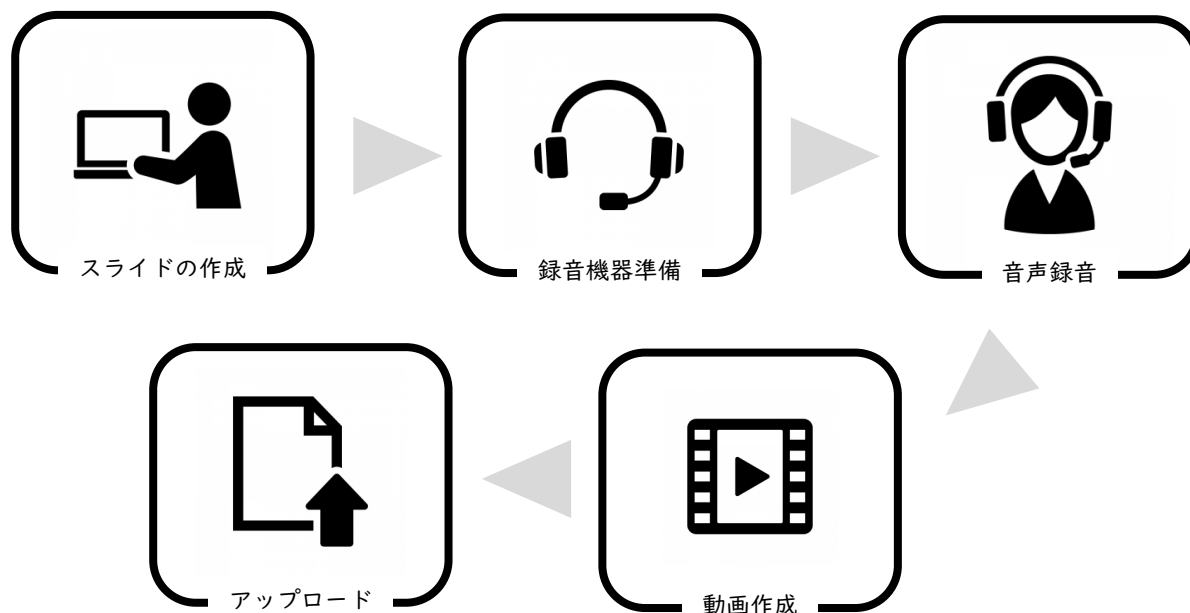


PowerPoint 動画書き出し手順書

録音を始めるご準備	P2
PowerPointのバージョンを確認する方法	P3
PowerPoint2010で録音する方法	P4
PowerPoint2013で録音する方法	P8
PowerPoint2019で録音する方法	P12
PowerPoint for macで録音する方法	P17
Keynote で録音する方法	P20

録音を始めるご準備

スライドご登録までの手順のご案内



- ・スライド作成は以下の通り作成ください。
1枚目・・・演題名、名前、所属などのタイトルスライド
2枚目・・・利益相反（COI）スライド
3枚目以降・・・講演スライド
- ・ご発表で作成されたPowerPointもしくは、keynoteファイルをご用意ください。※スライドサイズは16：9推奨します。（4：3可）そのファイルからバックアップファイルを作成してください。
- ・バックアップファイルをご使用してナレーション録音を行ってください。
- ・ナレーションを録音するにあたり、手元にヘッドセットマイク、もしくはイヤホンマイクがあればご用意してください。
お持ちでない場合については、パソコンについている内蔵マイクをご使用ください。その際ですが、なるべく静かな場所で雑音が入らないよう録音してください。
- ・動画作成手順については、次頁から内容に沿ってご作成ください。

PowerPointのバージョンを確認する方法

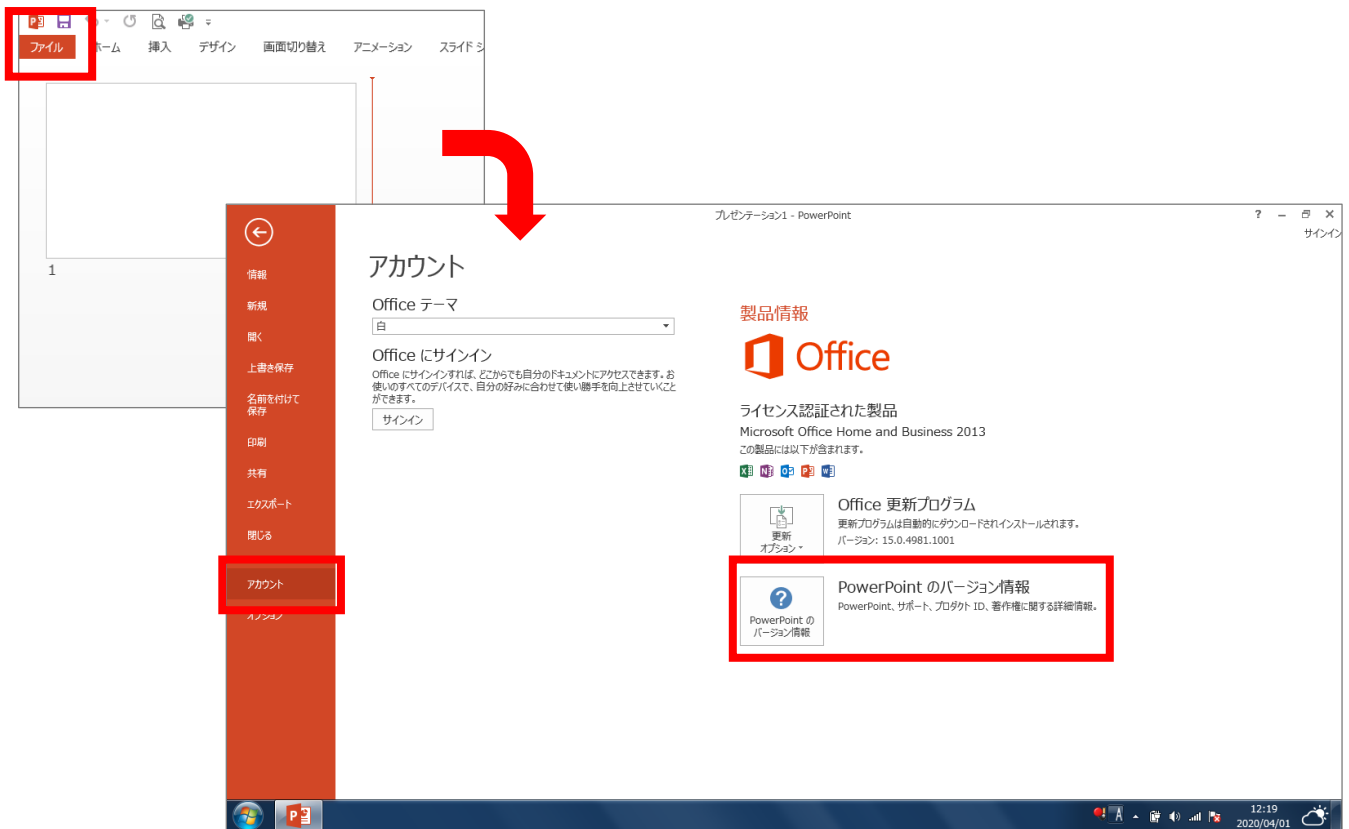
<全バージョン共通>

PowerPointを開く

▣ [ファイル]のタブをクリック

▣ [アカウント]のタブをクリック

▣ [PowerPointのバージョン情報]のタブをクリック

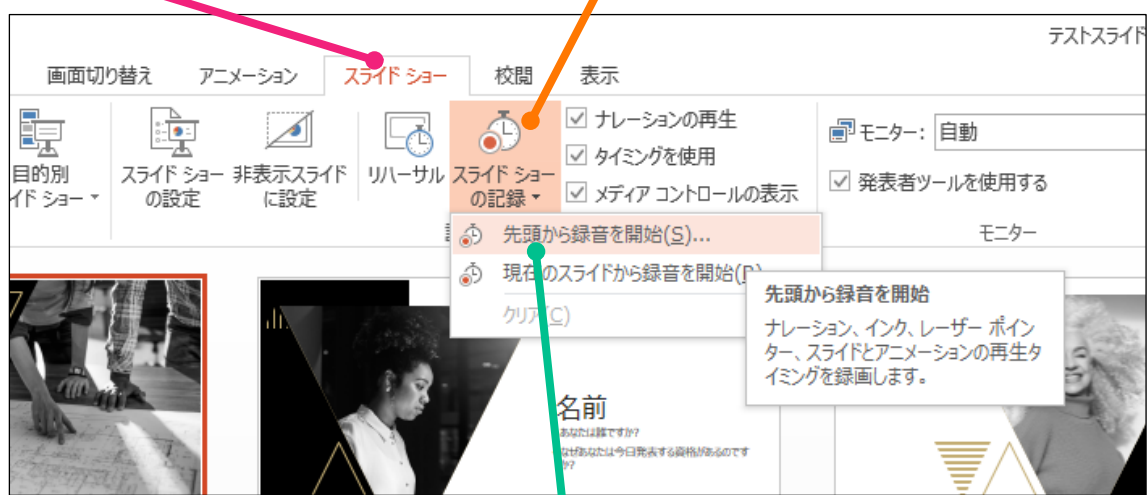


PowerPoint2010で録音する方法（1/4）

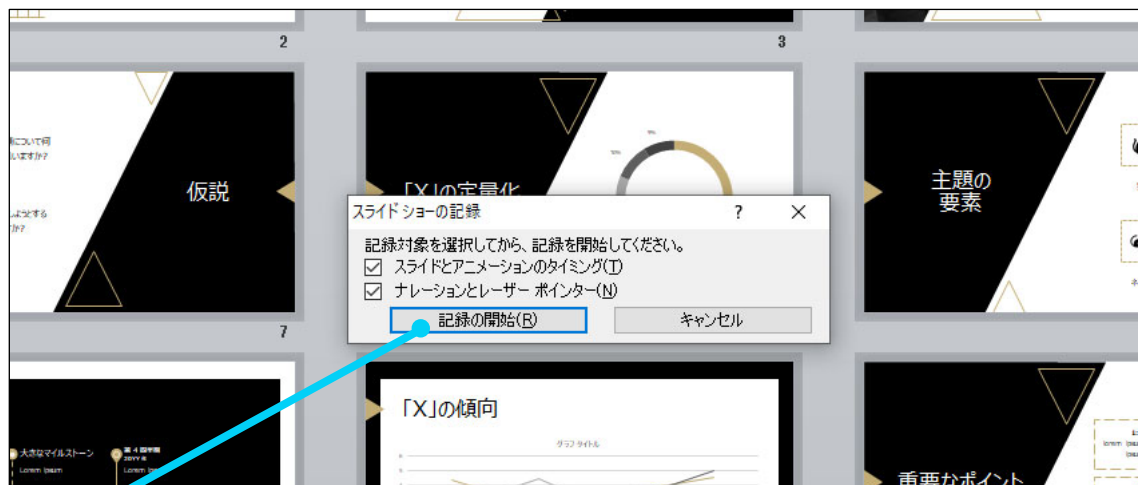
ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください。マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください

1 [スライドショー] タブをクリック

2 [スライドショーの記録] をクリック



3 [先頭から録音を開始] をクリック

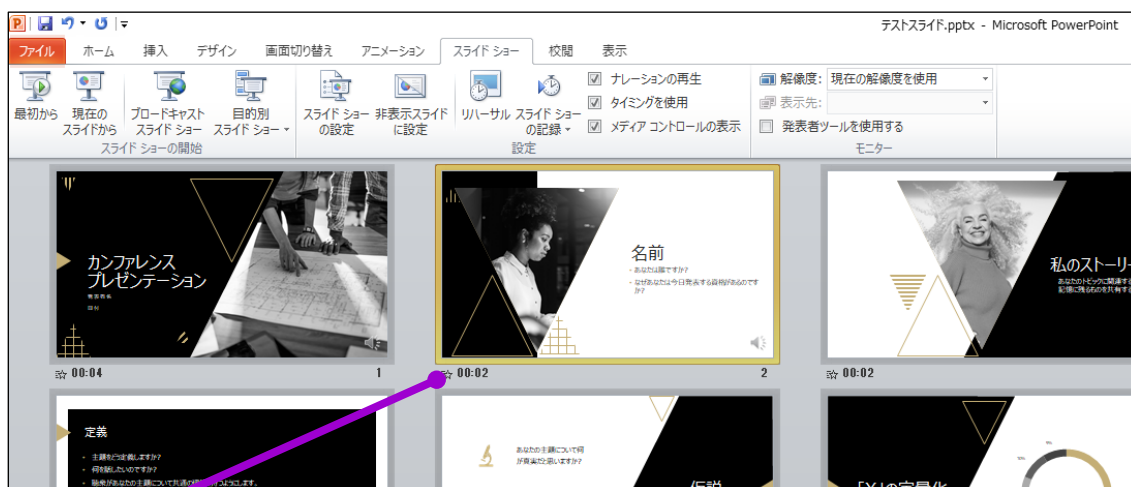
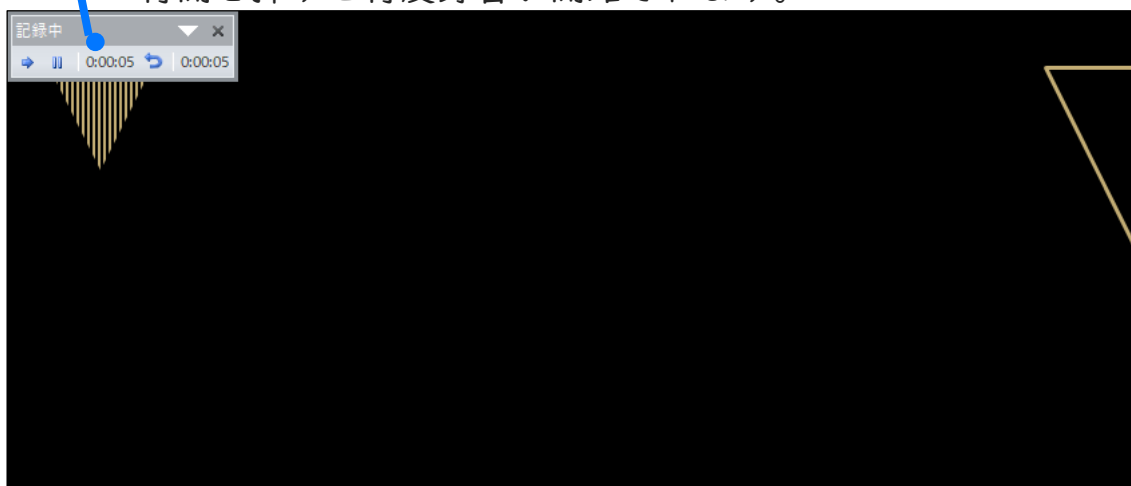


4 [スライドショーとアニメーションのタイミング] [ナレーションとレーザーポインター] のチェックが入っていることを確認して [記録の開始] をクリック

PowerPoint2010で録音する方法（2/4）

5

左上の記録中を確認し、プレゼンテーションを進める
1枚ずつナレーションを入れ終えてから、次のスライドを進めて
ください（音声が入り切れる場合がございます）
一時停止を押すと、録音が一時的に停止できます。
再開を押すと再度録音が始まります。



6

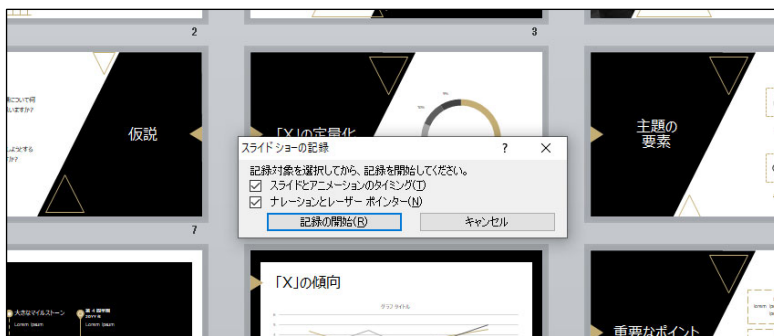
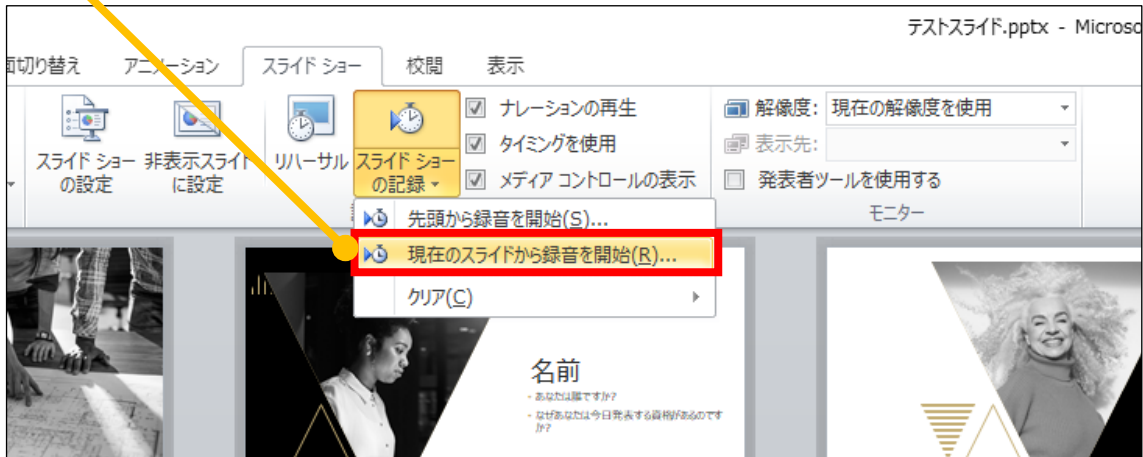
スライドショーを最後まで進めて終了して、
スライド一覧表示にみていただくと、
各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します

PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します。
再度ファイルを開きスライドショーで確認して、
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します。

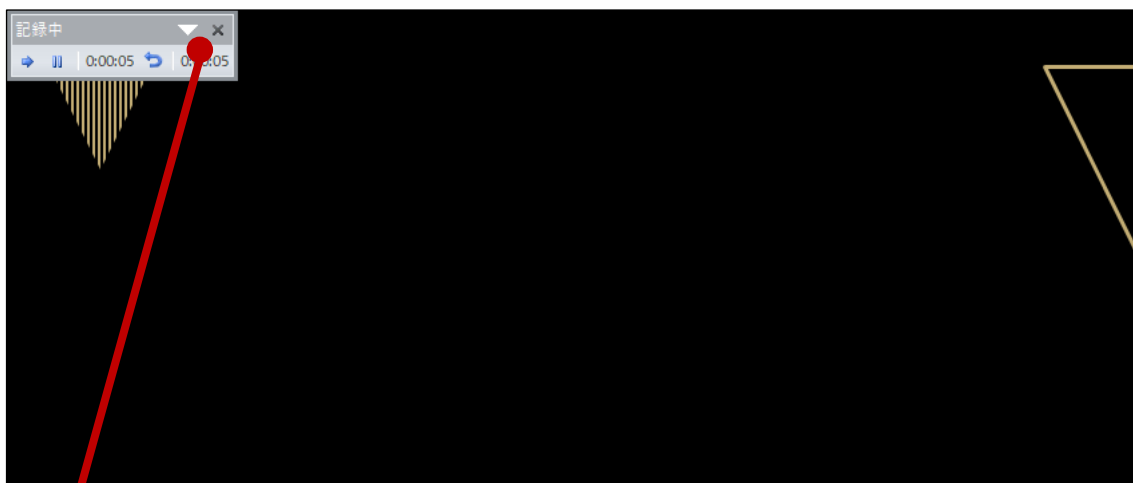
PowerPoint2010で録音する方法（3/4）

7

スライドの録音を部分的に取り直したい場合は、
取り直したいスライドを選択した状態で
[現在のスライドから録音を開始]を選択



4と同様の手順で
進んでください



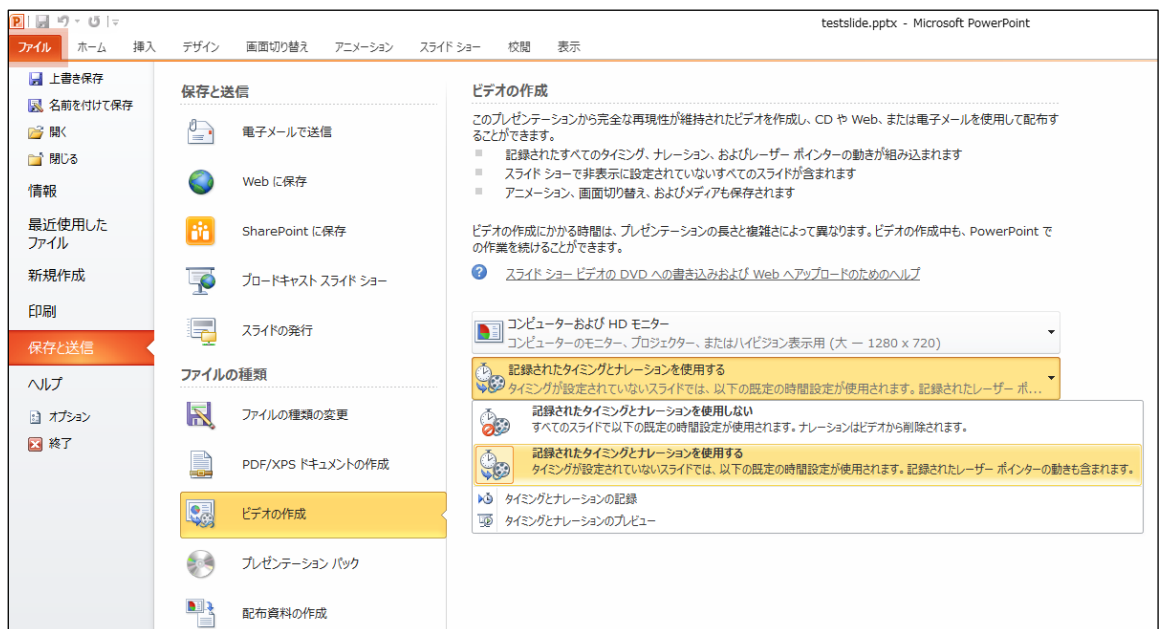
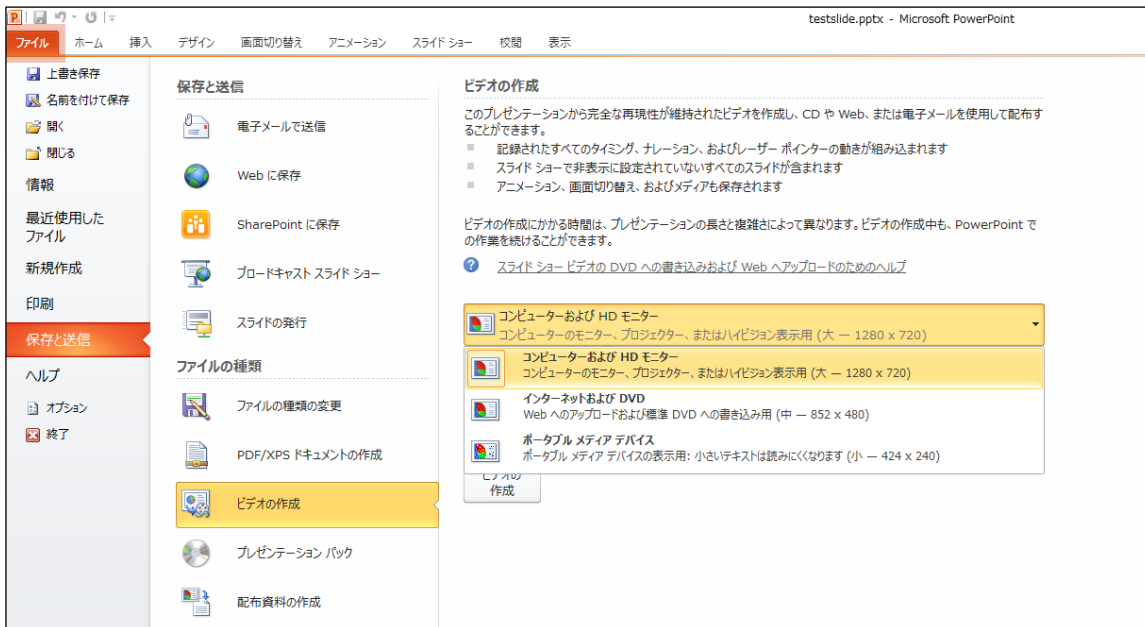
8

やり直したいスライドのナレーション録音が音出来ましたら
[×] をクリックして下さい。
録音開始から終了を押された時点までの音声録音されます。

PowerPoint2010で録音・書き出しする方法（4/4）

9

スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う
[ファイル]→[保存と送信]→[ビデオの作成]
で書き出します



ビデオ解像度は[1920×1080]もしくは[1440×1080]
[1280×720]もしくは[960×720]を選択
[記録されたタイミングとナレーションを使用する]を選択

PowerPoint2013で録音する方法（1/4）

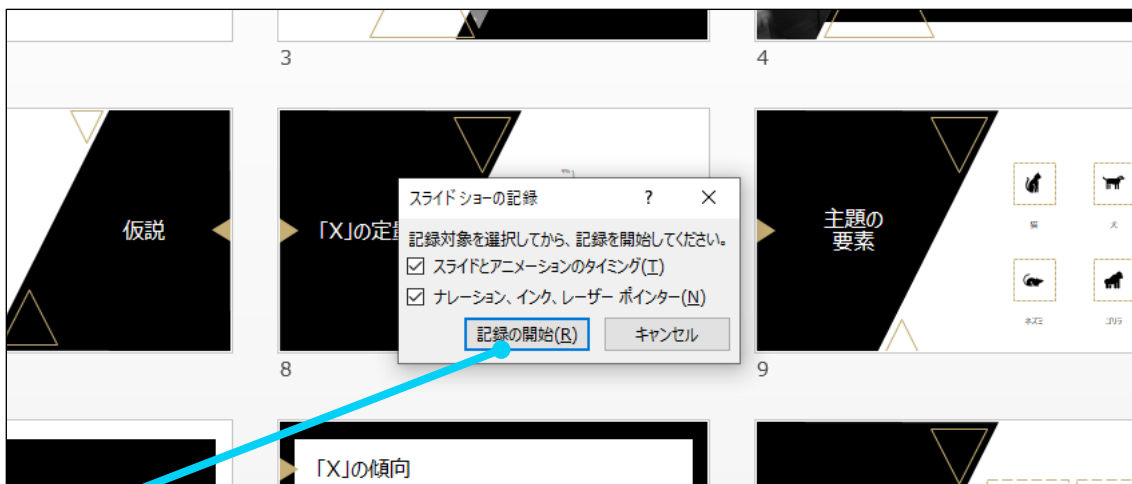
ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください
マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください

1 [スライドショー]
タブをクリック

2 [スライドショーの記録] を
クリック



3 [先頭から録音を開始] を
クリック

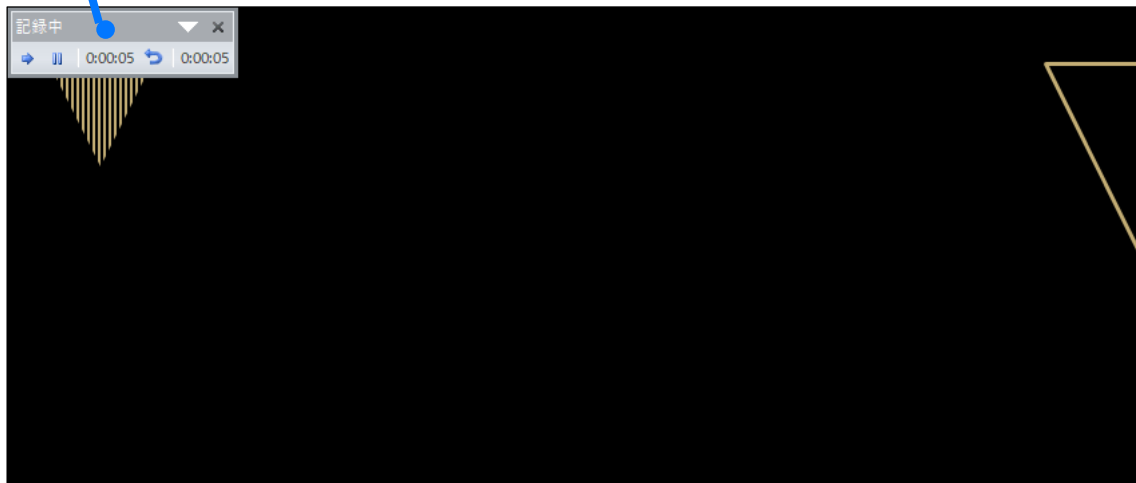


4 [スライドショーとアニメーションのタイミング]
[ナレーションとレーザーポインター] のチェックが
入っていることを確認して [記録の開始] をクリック

PowerPoint2013で録音する方法（2/4）

5

左上の記録中を確認し、プレゼンテーションを進める
1枚ずつナレーションを入れ終えてから、次のスライドを進めて
ください（音声途切れる場合がございます）
一時停止を押すと、録音が一時的に停止できます。
再開を押すと再度録音が始まります。



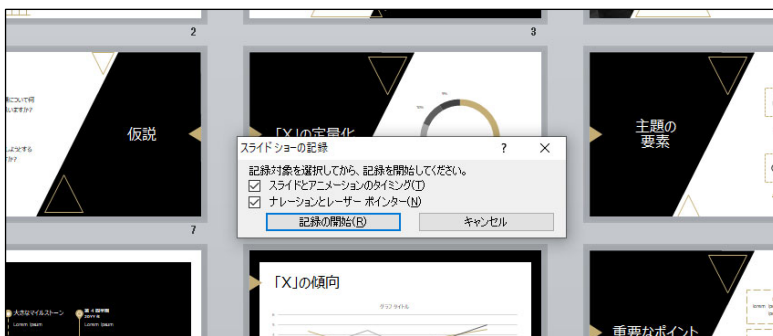
6

スライドショーを最後まで進めて終了して、
スライド一覧表示にみていただくと、
各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します

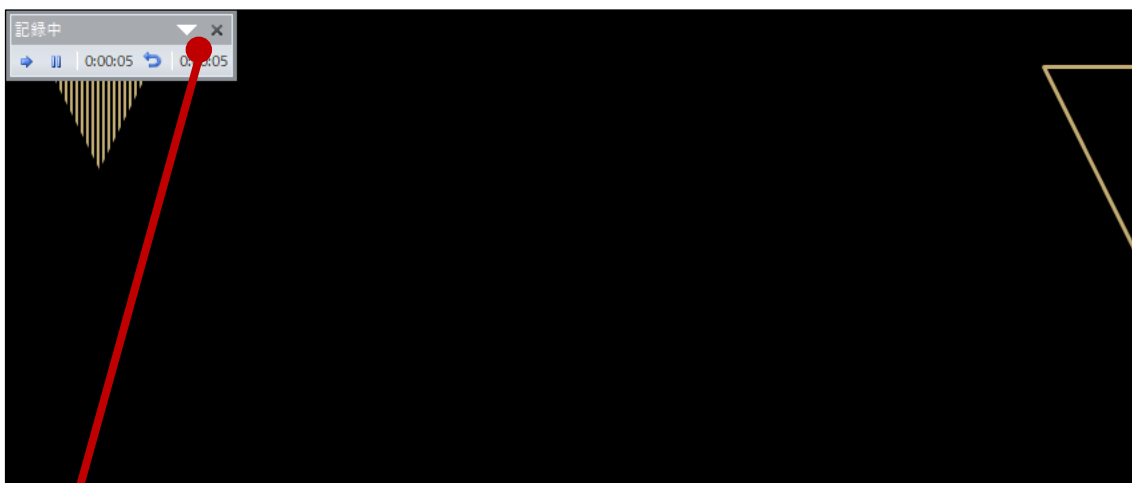
PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します
再度ファイルを開きスライドショーで確認して、
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します

PowerPoint2013で録音する方法（3/4）

- 7 スライドの録音を部分的に取り直したい場合は、取り直したいスライドを選択した状態で [現在のスライドから録音を開始] を選択



4と同様の手順で
進んでください

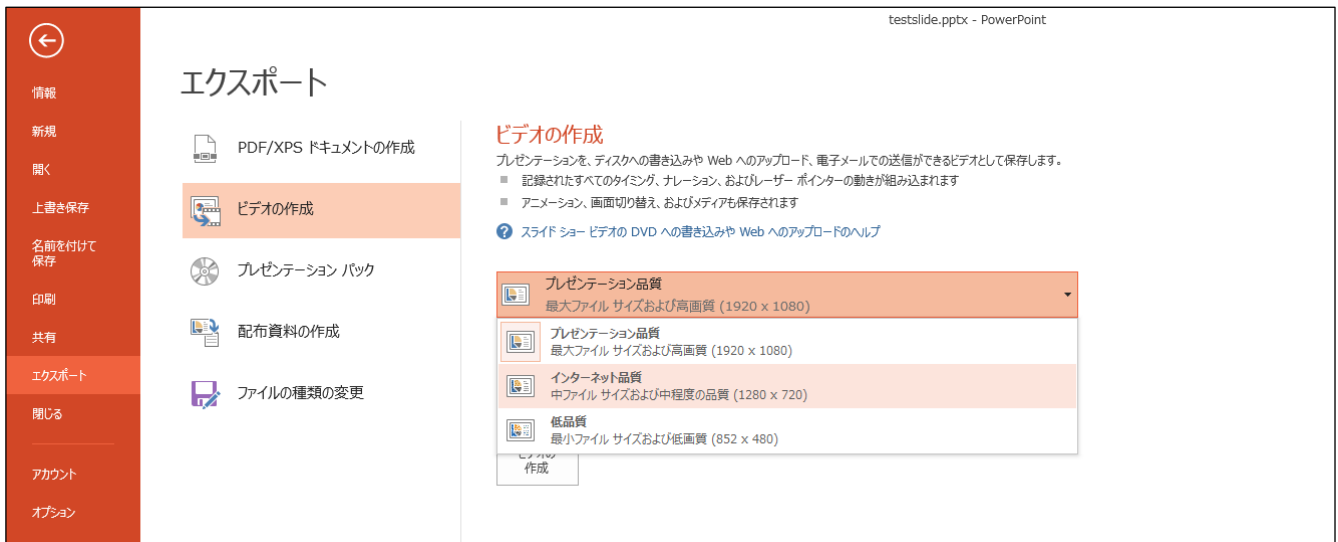


- 8 やり直したいスライドのナレーション録音が音出来ましたら [×] をクリックして下さい。
録音開始から終了を押された時点までの音声録音されます。

PowerPoint2013で録音・書き出しする方法（4/4）

9

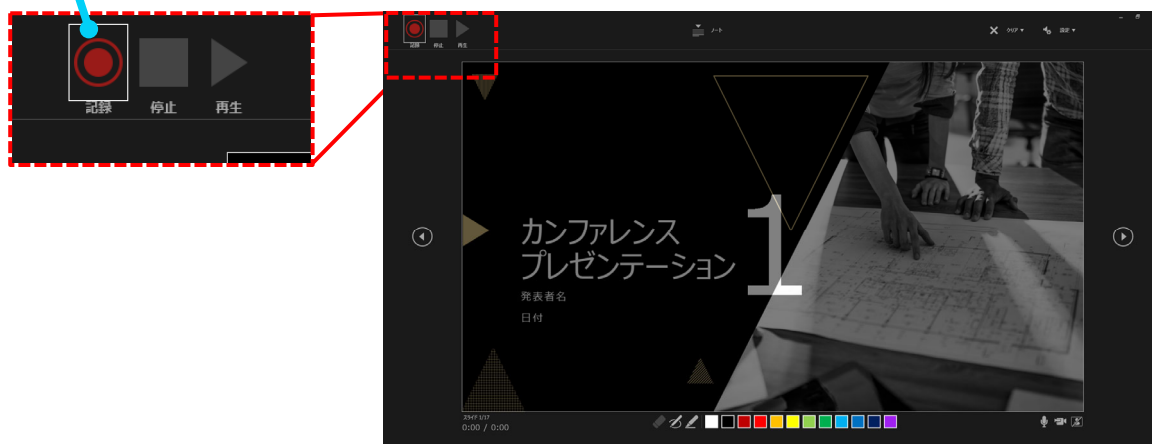
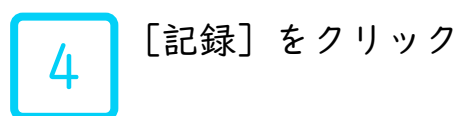
スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う
[ファイル]→[保存と送信]→[ビデオの作成]
で書き出します



ビデオ解像度は[1920×1080]もしくは[1440×1080]
[1280×720]もしくは[960×720]を選択
[記録されたタイミングとナレーションを使用する]を選択

PowerPoint2019で録音する方法（ 1/5 ）

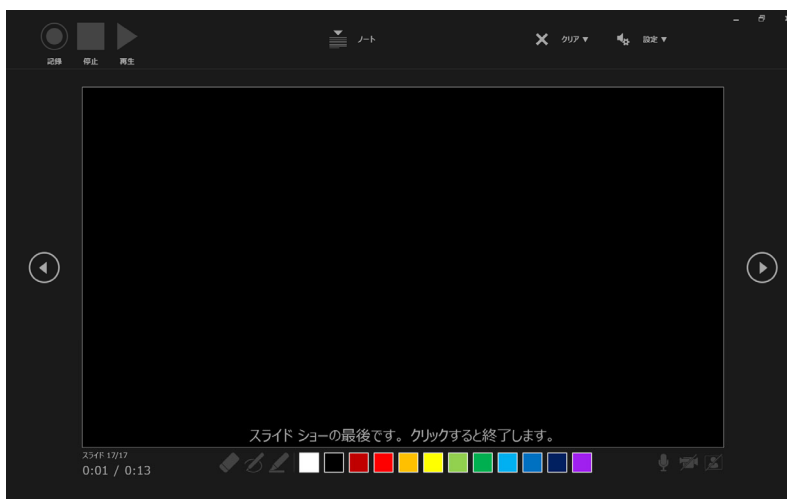
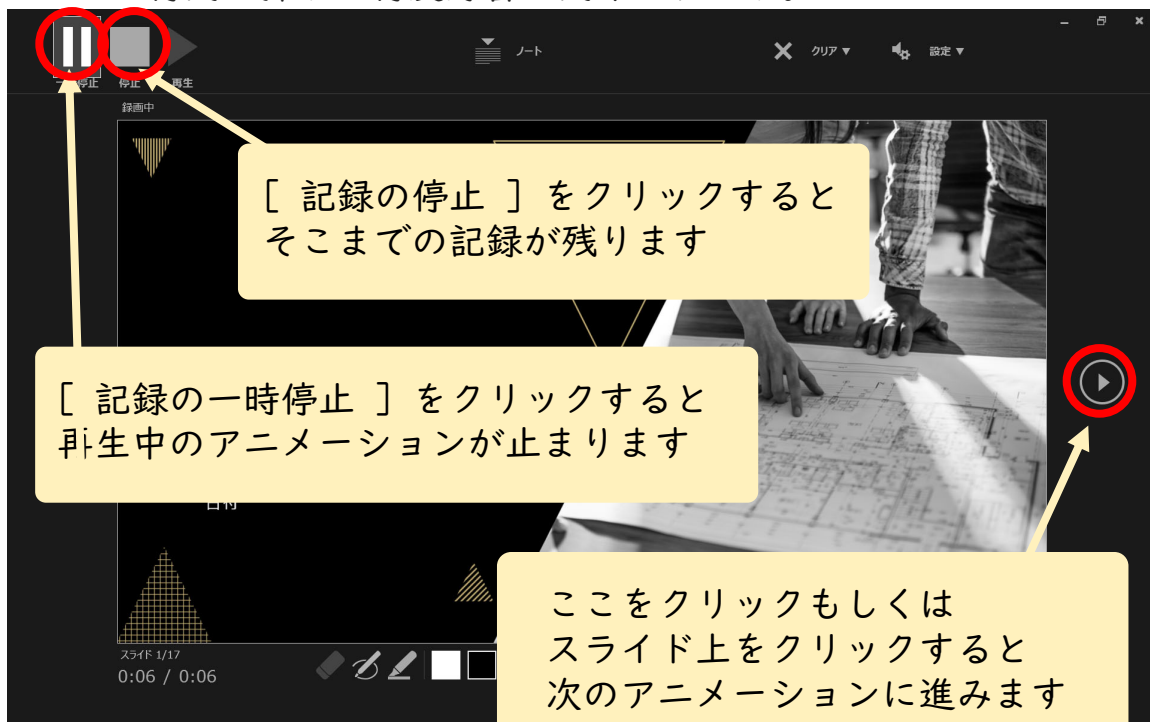
ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください
マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください



PowerPoint2019で録音する方法（2/5）

5

左上の記録中を確認し、プレゼンテーションを進める
1枚ずつナレーションを入れ終えてから、次のスライドを進めて
ください（音声が入り切れる場合がございます）
一時停止を押すと、録音が一時的に停止できます。
再開を押すと再度録音が始まります。



最後まで進めると自動的に録画が停止になります。
上画面まで来たら、スライドをもう1枚進めると
元の画面に戻ります

PowerPoint2019で録音する方法（3/5）



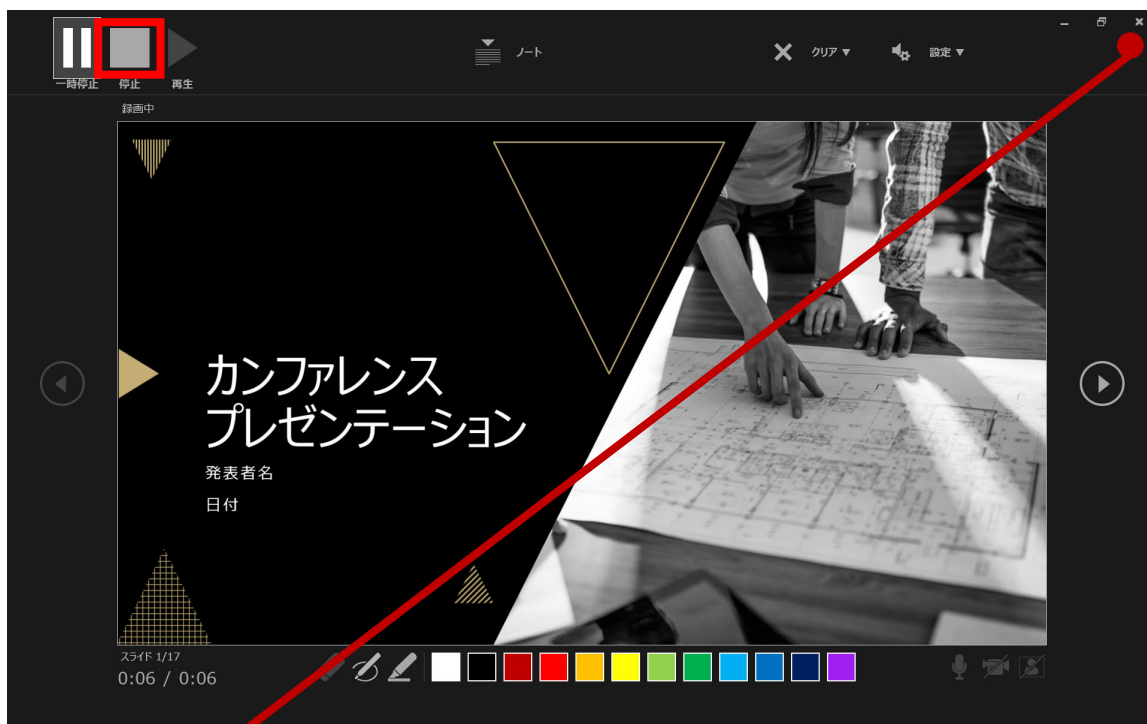
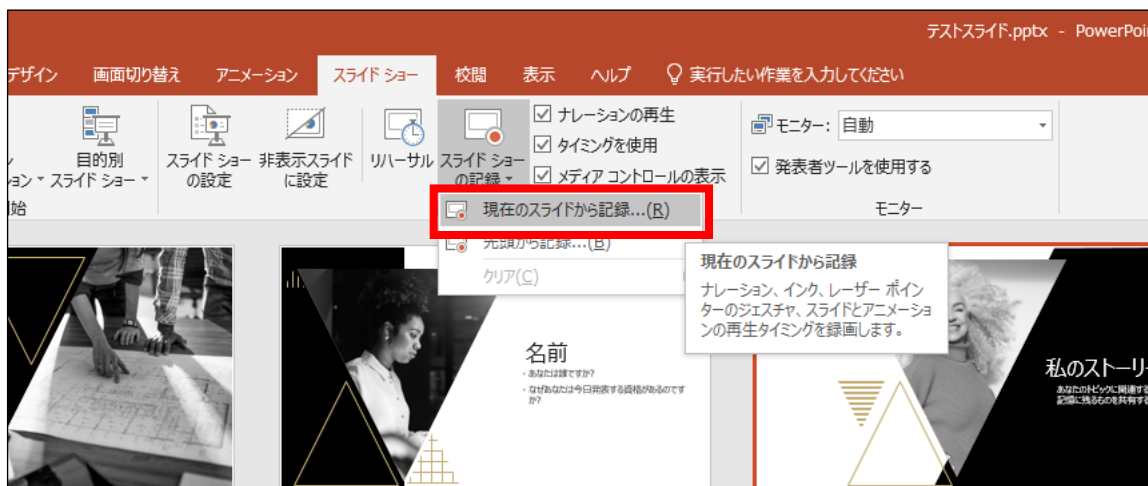
6

スライドショーを最後まで進めて終了して、スライド一覧表示にみていただくと、各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します。

PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します。再度ファイルを開きスライドショーで確認して、音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します。

PowerPoint2019で録音する方法（4/5）

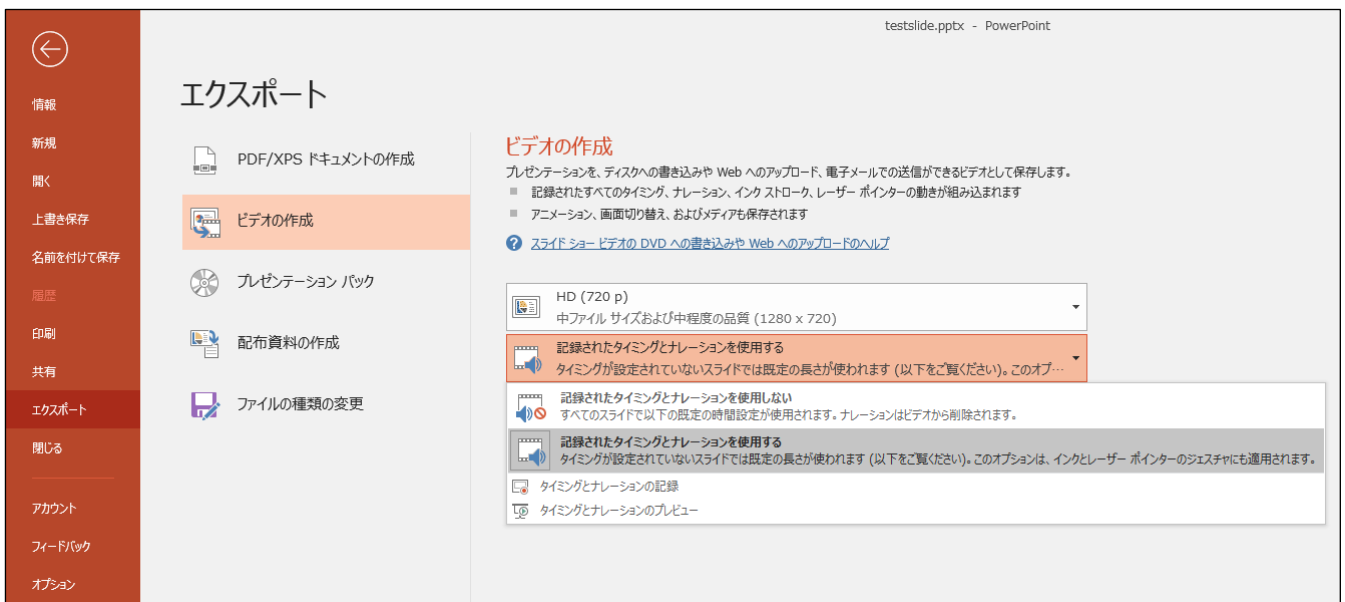
- 7 スライドの録音を部分的に取り直したい場合は、取り直したいスライドを選択した状態で [現在のスライドから記録] を選択



- 8 やり直したいスライドのナレーション録音が音出来ましたら [停止ボタン] をクリックして、[X] をクリックして下さい。録音開始から終了を押された時点までの音声録音されます。

PowerPoint2019で録音・書き出しする方法（5/5）

- 9 スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う。
[ファイル]→[保存と送信]→[ビデオの作成]
で書き出します。



ビデオ解像度は[1920×1080]もしくは[1440×1080]
[1280×720]もしくは[960×720]を選択
[記録されたタイミングとナレーションを使用する]を選択

PowerPoint for macで録音する方法（1/3）

ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください
マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください

1 [スライドショー]
タブをクリック

2 [スライドショーの記録] を
クリック



3 マイクに向かってナレーション録音
スライドも任意のタイミングで進める
一時停止を押すと、録音が一時停止できます。
再開を押すと再度録音が始まります。



PowerPoint for macで録音する方法（2/3）

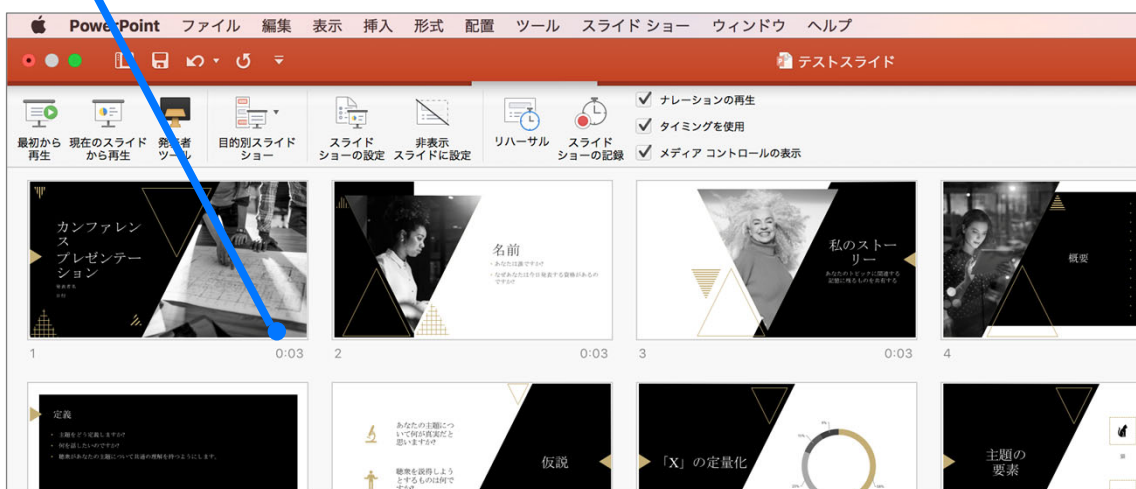
4

[保存]をクリック



5

スライドショーを最後まで進めて終了して、スライド一覧表示にみていただくと、各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します。

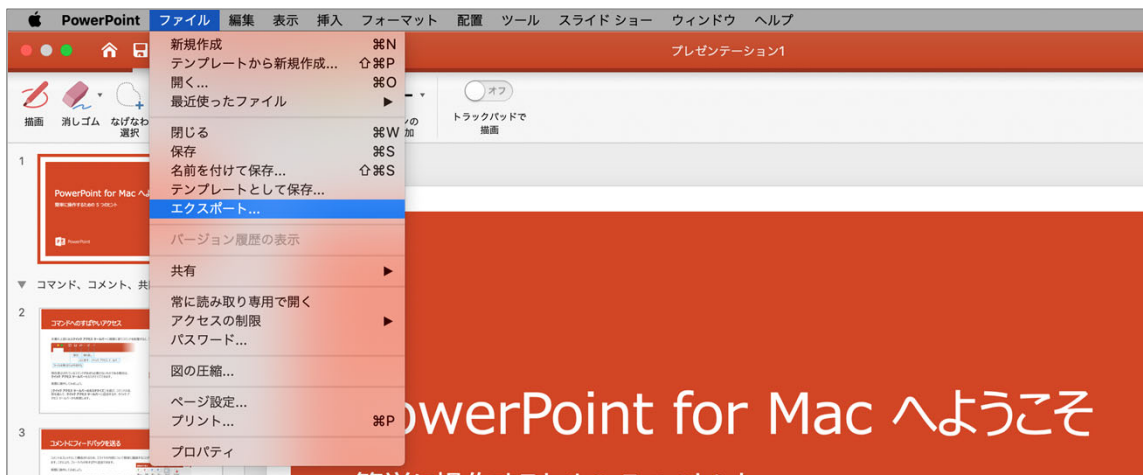


PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します再度ファイルを開きスライドショーで確認して、音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します

PowerPoint for macで録音・書き出しする方法（3/3）

6

スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う。
[ファイル]→[エクスポート]で書き出します。
ファイル形式はMP4を選択してください。



ビデオ解像度は[1920×1080]もしくは[1440×1080]
[1280×720]もしくは[960×720]を選択
[記録されたタイミングとナレーションを使用する]を選択

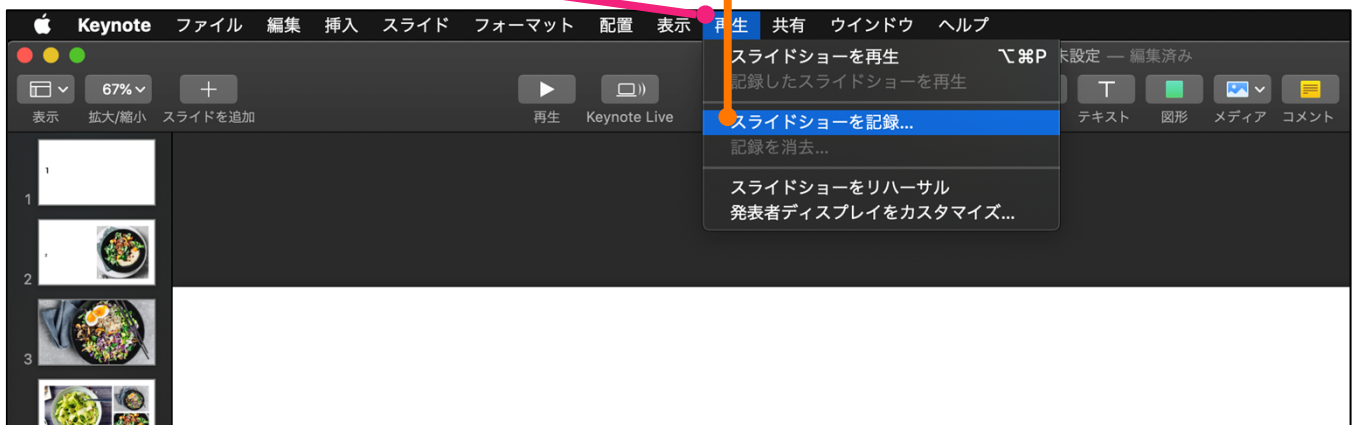
※バージョンによっては書き出し対応していないバージョンもございますので
その際はPowerPointにナレーション録音をいれた状態でご登録下さい。

Keynoteで録音する方法（ 1/3 ）

ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください
マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください

1 [再生]
タブをクリック

2 [スライドショーを記録] を
クリック

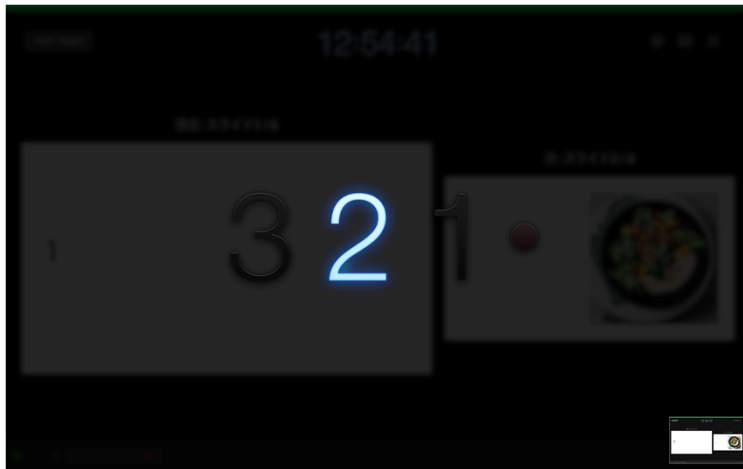


3 録画ボタンを
クリック

Keynoteで録音する方法（ 2/3 ）

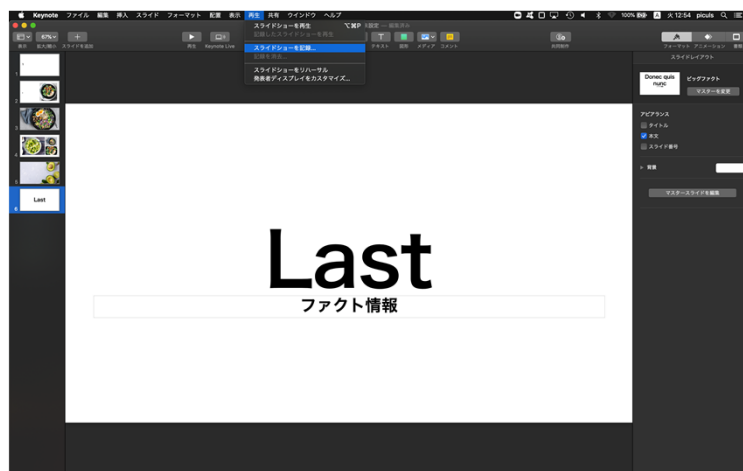
4

ナレーション録音します



カウントが終わったら録画開始となります。
すべてのスライドを撮り終えたら、停止ボタンを
押して、「Esc」キーを押して下さい。

5

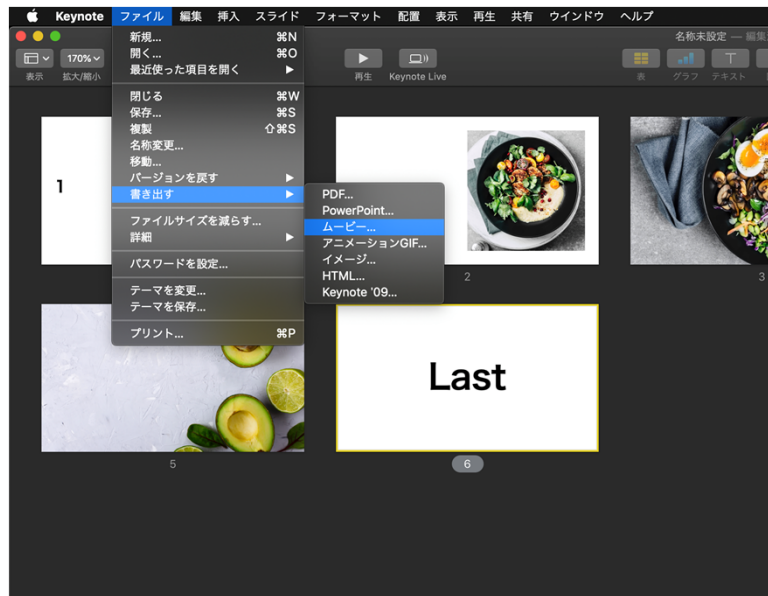


keynoteを保存（新しく名前を付けて保存）します。
再度ファイルを開きスライドショーで確認して、
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します。

Keynoteで録音する方法（3/3）

6

スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う。
[ファイル] → [書き出し] → [ムービー]で書き出します。



ビデオ解像度は[1920×1080]もしくは[1440×1080]
[1280×720]もしくは[960×720]を選択
[記録されたタイミングとナレーションを使用する]を選択